

船舶事故等調査報告書

平成22年9月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第111号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年3月4日 07時00分ごろ	
発生場所	阪神港大阪第6区 大阪府大阪市中島川橋橋梁灯（C2灯）から真方位055° 2,400m付近 （概位 北緯34° 42.5′ 東経135° 25.6′）	
事故等調査の経過	平成22年6月9日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第二十六親力丸 ^{おやりき} 、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	133252、親力海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、石灰石約1,670トンを積載し、船首約3.7m、船尾約5.6mの喫水で、阪神港大阪第6区において着岸作業中、風により船体が圧流され、平成22年3月4日07時00分ごろ、浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、阪神港大阪第6区において着岸作業中、風により船体が圧流されたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、阪神港大阪第6区において着岸作業中、風により船体が圧流されたため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	